

日本パペットセラピー学会第16回大会 プログラム

日本パペットセラピー学会第16回大会は、2022年10月30日（日）にオンラインで開催されました。
前日には前夜祭も行われました。

【テーマ】 コロナ禍の子どもたちへのパペットセラピーの可能性

【日時】 前夜祭：2022年10月29日（土）17:00～18:00 Web開催

当日：2022年10月30日（日）9:30～15:30 Web開催

【担当校】 群馬パース大学

【大会長】 中下富子 【副大会長】 根岸衣美子、須賀綾子

【プログラム】（敬称略）

● 10月29日（土）前夜祭

17:00 ワイワイパペットタイム

企画：研修委員会

コーディネーター：千葉俊一（学会研修委員長・シャロームパペット仙台主宰）

17:30 実践紹介

座長：原美智子（名誉理事長）

「特別支援教育におけるパペットセラピーの実践—自閉症児、重度肢体不自由、視力障害児（全盲児）とのかかわり—」

講師：高村豊（副理事長）

● 10月30日（日）大会当日

総司会：根岸衣美子

9:30 開会

大会長挨拶・講演

座長：高村豊（理事長）

「本パペットセラピー学会機関誌における研究の動向」

講師：中下富子（副理事長）

10:00 教育講演

座長：中下富子（副理事長）

「今、子どもたちの育ちについて心配に思うこと」

講師：都丸千寿子（群馬パース大学福祉専門学校副校長）

11:00 研究・実践発表

座長：森平直子（理事）

1. 「A君の成長を支えるソックスパペットの効果」

発表者：岡信行（ソックスパペット工房・バンブリーナ工房主宰）

2. 「コロナ禍の子どもたちへのパペットセラピーによる地域実践活動」

発表者：矢崎 育子(山梨腹話術研究会主宰)

3. 「療育センターにおけるパペットセラピーを用いた在宅支援の試み」

発表者：飯室 眞奈美(療育センターなないろ、社会福祉士)

11:45 話題提供

座長：上原 美子(理事)

1. 「ごっこ遊びの理論と事例(翻訳書)」

発表者：近喰 ふじ子(東京家政大学名誉教授、やまだこどもクリニック)

2. 「日本パペットセラピー学会 2022 年度短期腹話術講座(初心者向け)について」

発表者：矢崎 育子(インストラクター)・安藤 倫子(インストラクター)

13:00 特別講演

座長：原 美智子(名誉理事長)

「コロナ禍における若年者のメンタルヘルス支援の動向」

講師：竹内 一夫(群馬大学健康支援センター副センター長)

14:00 シンポジウム

コーディネーター：東 義也(副理事長)

「コロナ禍の子どもたちへのパペットセラピーの可能性を探る」

1. 「保育園・幼稚園におけるパペットセラピー」

東海林 照子(元幼稚園教諭)・斎藤 亜紀子(幼稚園園長)

2. 「学校におけるパペットセラピー」

出山 雅章(習志野市総合教育センター心理士)

3. 「特別支援学校におけるパペットセラピーの実践」

高村 豊(児童発達支援、放課後等デイサービス事業所にじのひかり教室)

4. 「医療機関におけるパペットセラピー——『パペット・カフェ』の中で、制作されたグローブパペットを通じ、表現された男子の発達的問題——」

近喰 ふじ子(やまだこどもクリニック、東京家政大学大学院)

南 めぐみ(やまだこどもクリニック)・黒川 千尋(やまだこどもクリニック)

中 由紀子(やまだこどもクリニック)・山田 和孝(やまだこどもクリニック)

15:20 閉会